

講義コード	11C0125501	授業形態	講義	事前登録の有無	あり	担当教員		開講期	
科目名	特別講座Ⅶ〈金融知力論〉					経済学部		第1期	
履修前提条件						備考			
授業の目的	<p>自らの手で将来の生活に備えることが不可欠な時代になりました。早ければ入社後すぐ、自分で自分の年金（確定拠出年金）の運用を始めなければなりません。運用に自己責任が求められる中、各自の生活設計に合う商品を選択し、取引を実践するためのスキル（＝金融知力）を身につけておくことが必要です。</p> <p>本講義では、社会人としても知っておくべき金融・経済の基本的知識を深めるとともに、最低限必要な金融知力の習得を目指します。</p>								
到達目標	<p>①経済と金融・証券市場の関係を理解し、経済ニュース等の内容についても把握できる。</p> <p>②ライフ・プランニングの基本を理解し、自分の将来を見据えたプラン作成と資金計画策定ができる。</p> <p>③金融投資の基礎知識と、それを実生活で活用する基礎的スキルを身につける。</p>								
授業外学修内容・授業外学修時間数	<p>①配布資料や掲載の確認問題を用いて、前回の講義内容を確認・復習しておくこと。</p> <p>②講義テーマに関連するトピックをとり上げることも多いので、日頃から金融・経済に関する記事等に関心を持ち、内容に目を通しておくこと。</p> <p>③レポートや提出課題等にきちんと取り組み、期限厳守で必ず提出すること。</p> <p>※時間は、合計60時間以上とする。</p>								
授業計画	<p>【第1回】金融知力の必要性～金融リテラシーとは？</p> <p>【第2回】金融・経済の基礎知識①～経済活動と金融の役割</p> <p>【第3回】株式投資の基礎知識①～株式会社と株式市場</p> <p>【第4回】株式投資の基礎知識②～取引のしくみ、株式ゲーム・エントリー</p> <p>【第5回】金融・経済の基礎知識②～実体経済と株式市場、金融市場</p> <p>【第6回】金融・経済の基礎知識③～金利のしくみ、金利計算</p> <p>【第7回】ライフ・プランニング①～生涯資金の出入り、年金制度</p> <p>【第8回】ライフ・プランニング②～ライフ・プランの作成</p> <p>【第9回】金融取引のリターンとリスク～リスクの概念、資産配分と商品選択</p> <p>【第10回】資産運用とリスク管理～リスク分散</p> <p>【第11回】金融商品を知る～株式</p> <p>【第12回】金融商品を知る～投資信託①</p> <p>【第13回】金融商品を知る～投資信託②</p> <p>【第14回】金融商品を知る～債券</p> <p>【第15回】金融消費者の保護と自己責任～セーフティネットと消費者の心得、まとめ</p>								
成績評価の方法	試験（60％）、レポート（20％）、その他課題（20％）								
フィードバックの内容	講義中に提示した課題については、当日または次回の講義中に解説、もしくは配布資料に解答を掲載します。また、資料に掲載されている各回の確認問題を利用して各自講義後に復習し、知識の確認に役立ててください。								
教科書									
指定図書									
参考書	『今日から役に立つ、経済の読み方と投資の基礎』金融知力普及協会（金融知力普及協会）2017年3月								
教員からのお知らせ	<p>出席状況は評価対象外ですが、3分の2以上の回の出席が必要です。</p> <p>講義形式で、各テーマに関連するニュース等も紹介しながら解説します。</p> <p>また、講義で得た知識の実践と、模擬的投資体験を通じて実体経済と市場の関係を実感してもらえよう web での株式投資を行うので、積極的に参加して下さい。</p>								
オフィスアワー	講義に関する質問・相談は、講義時間内や講義終了後に対応します。								
その他	本講義は、SMBC 日興証券グループの寄附講座です。								